

特集

- ≫ WeChat Pay対応
- ≫ 自律走行システム「I-GINS®」
- ≫ スポーツ用品
- ≫ トランクルームサービス

ものづくりを通し、信頼性の高い技術と品質をお客様に提供し、豊かな未来を拓いていく

Mamiya-OP

マミヤ・オーピー 株式会社

証券コード：7991

第77期

中間報告書

2018.4.1 ▶ 2018.9.30

INTERIM REPORT 2018

eyes



決算ダイジェスト

SUMMARY OF FINANCIAL RESULTS

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
6,709 百万円	264 百万円	317 百万円	262 百万円

決算の
ポイント

- 当第2四半期連結累計期間の売上高は67億9百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ4億円増加いたしました。
- 当第2四半期連結会計期間末における総資産は256億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億13百万円減少いたしました。
- 当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは4億57百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは7億40百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは△17億42百万円となりました。
- 当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は55.3%となり、前連結会計年度末に比べ1.5%増加いたしました。

通期の見通し

OUTLOOK

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
12,500 百万円	150 百万円	150 百万円	100 百万円



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

大阪北部地震以降、平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震など各地で大きな災害が発生しております。被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げるとともに、一日も早く復旧されますよう心よりお祈り申し上げます。

当社グループ全役職員は、持続的成長による業容拡大と利益体質の確立により株主様を始めとするステークホルダーの皆様にとっての企業価値を極大化するべく、心をひとつにして邁進してまいりますので、皆様におかれましては、今後ともご支援ご厚情を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

鈴木 聡

セグメント情報

SEGMENT INFORMATION

電子機器事業部門

売上高 **3,493** 百万円
営業利益 **289** 百万円

ギャンブル等依存症対策強化のため本年2月に施行された改正風営法施行規則等や、全日遊連が高射幸性パチスロ機の設置比率に関する自主規制を決議したこと等により、遊技業界全体に先行き不透明感が広がる中、本年7月には、ギャンブル等依存症対策基本法や健康増進法の改正案など遊技業界の動向に影響を与える法案が相次ぎ可決・成立するなど、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような厳しい事業環境にありながらも、遊技機周辺設備機器の新規設備投資先送りに一服感が見られ、また電子部品の売上は引き続き堅調に推移いたしました。そして、自社ブランド製品である液晶小型券売機「Operal(オペラル) VMT-600」シリーズについても、カスタマイズ案件の大口受注等により好調に推移いたしました。

スポーツ事業部門

売上高 **3,090** 百万円
営業損失 **77** 百万円

キャスコの国内事業においては、今夏の猛暑や自然災害等の影響によりボール、バッグの販売が伸び悩んだものの、根強い人気を誇るゴルフクラブ「ドルフィンウェッジシリーズ」の売上が底堅く推移し、またゴルフグローブの新製品「バツフィットナノ」及び花鳥風月をモチーフとした粋な和のデザイン「粋(イキ)グローブ」の販売が好調に推移したことで、堅調な売上を維持することができました。

他方、キャスコの海外事業においては、中国市場において回復の兆しが見られるものの不透明感が払拭できない状況の下、引き続きタイの拠点を基盤としたアジア周辺国の新規市場開拓に取り組んでおります。

また、海外におけるカーボンシャフト事業におきましては、「Recoil(リコイル)」シリーズシャフトに対する市場での高い評価を維持しつつ、引き続きOEM供給先顧客の工場監査の合格を受けた出荷が堅調に推移し、また原材料費を安く抑える等のコスト削減の徹底に粘り強く取り組んでまいりましたものの、例年受注が集中する下期を前にして、シャフトOEM供給案件が低調に推移したことで、利益面において厳しい状況が続いております。

不動産事業部門

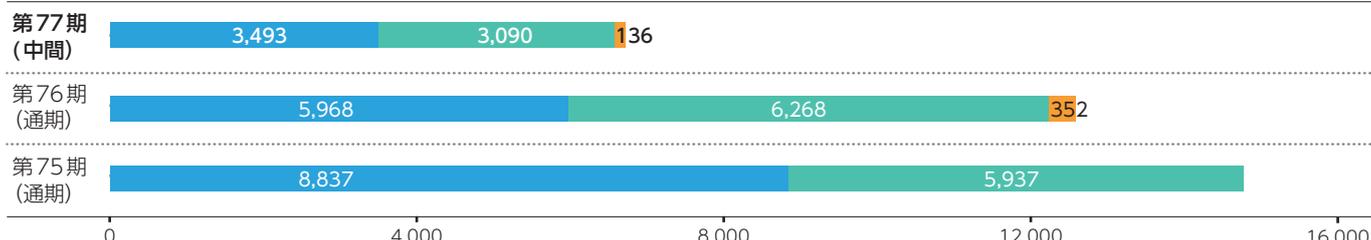
売上高 **136** 百万円
営業利益 **53** 百万円

低金利を背景とした不動産価格の高騰及び高止まりが続いており、優良な収益不動産の購入が困難な状況の中、保有不動産につき着実な賃貸収入を図りつつ、中・小型のリフォーム再販用物件をはじめとした販売用不動産の購入及びマーケットの動向を適切に捉えた保有不動産の販売等に注力してまいりました。

セグメント別売上高の推移

■ 電子機器事業部門 ■ スポーツ事業部門 ■ 不動産事業部門

(百万円)



※ 第75期(通期)につきましては、電子機器事業部門及びスポーツ事業部門の他、不動産賃貸料収入等として、売上高2億14百万円がございます。

特集

- ▶ WeChat Pay対応
- ▶ 自律走行システム「I-GINS®」
- ▶ スポーツ用品
- ▶ トランクルームサービス

▶▶ WeChat Pay対応

Operal × WeChat Pay



インバウンド対応及びキャッシュレス化推進に向け、当社製の液晶小型券売機「Operal(オペラル)VMT-600」シリーズにおいて、「WeChat Pay」のQRコード決済サービスに対応いたしました。

※ WeChat Payとは

WeChat Payは世界で約8億人が利用する中国最大のチャットサービスWeChatアプリ内の決済サービスです。ユーザーは自身のクレジットカード等をWeChatに紐づけることで、キャッシュレスで安全、迅速、効率的な決済サービスを利用することができます。中国国内では電子決済が普及しており、日本へ旅行に来る中国人観光客も、利用の際の手数料もかからず自身の銀行口座から人民元で支払が可能なWeChat Payを、お得かつ簡便な支払手段として利用しております。

▶▶ 自律走行システム「I-GINS®」

GPSによる自律走行システム
I-GINS®
[アイ・ジンス]



マミヤ・オーピー(株)が開発した自律走行システム「I-GINS®」(Integrated-GPS Inertial Navigation System)は、高精度のGPSと慣性航法システムを採用し位置を検出、予め作成された経路を独自のアルゴリズムで機体を誘導し、高精度で制御できるシステムです。様々な技術上の課題の解決や、導入保守メンテナンス体制の確立等を図りつつ、開発協力会社への納入を着実に進めております。

▶▶ スポーツ用品



粋(イキ)グローブ



KIRABOON(キラブーン)
ハロウィン限定モデル

キャスコ(株)では、花鳥風月をモチーフとした粋な和のデザイン「粋(イキ)グローブ」、根強い人気を誇っている通称「アカパタ」の限定モデル「Red9/9 Black(レッドキューキューブラック)ピンタイプ」やルール限界の反発で、ワクワクする飛距離を実現できるゴルフボール「KIRABOON(キラブーン)」シリーズのハロウィン限定モデルを発売するなど、既存の枠組みに囚われない独自の魅力的かつ独創的な製品が、大変ご好評頂いております。

▶▶ トランクルームサービス

+ONE
プラスワン ストレージ



前連結会計年度において子会社化した、不動産事業会社である(株)エフ・アイ興産が所有する不動産の有効活用の一環として、トランクルームサービス「プラスワンストレージ」の運営を開始するなど、新たな事業展開に向けた諸施策に積極的に取り組んでおります。

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	マミヤ・オーピー株式会社			
本店所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目18番地			
設立	1948 (昭和23) 年2月			
資本金	39億62百万円			
役員	代表取締役社長	鈴木 聡	常勤監査役	高橋 浩二
	常務取締役	水谷 富士也	監査役	渡邊 光治
	常務取締役	須賀 敬亮	監査役	衛藤 重徳
	取締役	篠田 高德		
	取締役	峰島 重雄		
	取締役	森田 啓文		
	取締役	寺本 吉男		
	取締役	黒澤 正和		

株式情報 (2018年9月30日現在)

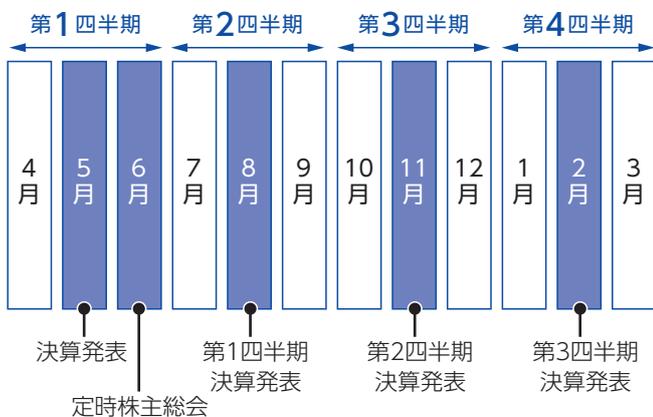
株式の状況	発行可能株式総数	15,000,000株
	発行済株式の総数	9,358,670株
	株主総数	7,495名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社データ・アート	4,534,700	48.78
ジャパンネットワークシステム株式会社	180,400	1.94
篠川 宏明	163,000	1.75
東京海上日動火災保険株式会社	85,380	0.91
松井証券株式会社	71,600	0.77
エヌティーシーアカウンティングサービス株式会社	70,100	0.75
サクサ株式会社	65,000	0.69
豊田 勝夫	53,000	0.57
株式会社SBI証券	52,500	0.56
ダイコク電機株式会社	50,000	0.53

(注) 1. 当社は、自己株式を62,608株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. ジャパンネットワークシステム(株)が所有する株式は、会社法施行規則第67条第1項の規定により議決権を有していないため、(株)データ・アートの議決権比率(2018年9月30日時点)は50.06%となり、同社は当社の親会社に該当いたします。

IRカレンダー



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	期末配当 毎年3月31日 ※ 当期における中間配当は中間配当 毎年9月30日 行っておりません。
単元株式数	100株

お問い合わせ先

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) (土日祝日を除く9:00~17:00)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載)。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

【単元未満株式の買取・買増制度についてのご案内】

当社では、単元株式数(100株)に満たない株式の買い取りを行う「単元未満株式買取制度」及び、単元株式数に不足する株式を買い増し、1単元として頂くことができる「単元未満株式買増制度」を導入しております。証券会社の口座をご利用の株主様は取引証券会社へ、証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

<https://www.mamiya-op.co.jp/ir/> マミヤIR情報



Mamiya-OP Co., Ltd.

マミヤ・オーピー株式会社

東京都千代田区神田錦町三丁目18番地
<https://www.mamiya-op.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。